

2019

9

No.591

広報

みなみいず



夏の夜空に咲く花

— 8月8日(木) 弓ヶ浜花火大会 —



新町議が語る 私の抱負

7月28日（日）、任期満了に伴う南伊豆町議会議員選挙が行われ、11人の新町議会議員が選出されました。

これからの町政に尽力される皆さんに、まちづくりに対する「私の抱負」を語っていただきました。

なお、掲載は議席順で原文のままとし、議員の年齢は9月1日（日）現在、氏名は敬称略とさせていただきます。



がんばろう南伊豆！

みやた かずひこ
宮田 和彦

(58歳・湊)

南伊豆町の県内年間所得は35市町中35位の低所得が続いている現状を踏まえ基幹産業の観光をさらに発展させると共に、付加価値の高い技術・能力取得の支援に努め所得向上を目指します。それにより雇用の創出を図り子供からお年寄りまで安心して住める町づくりをみなさんと共に創りたいと考えています。

自分は再選までの4年間、色々な面で勉強させて頂きました。初心に帰り少子高齢化対策、子育て支援、介護環境の改善、生きがいづくり、砂浜減少対策、鳥獣害被害の減少、観光農林漁業、商業の発展、伊豆縦貫道早期開通等に、いっば、一歩ずつ地道に励んで参ります。

政治は常に弱い者の味方でならなければなりません。やる気と覚悟をもって努めて参ります。



町に新たな風を

くろだ ときお
黒田 利貴男

(54歳・吉祥)

私は、今の町の現状から我々世代の責任として『新風創造 町に新たな風を』をスローガンに、自然を生かした地域活性化を目指し持続可能な社会の創造を目指します。

町民が安心・安全に暮らせるためには、生活の足であるコミュニティーバスの運行や鳥獣害対策が必要です。そのことにより、高齢運転者の免許返納、耕作放棄地対策や一次産業の振興に繋がります。また、自然を生かした観光振興を図ることで、移住・交流につなげていく。多くの方はふるさと南伊豆の自然環境に魅了されここに移り住んでいます。あたり前から視線を変え、自然環境の良さと移住・交流につなげていきたい。皆様の声をしっかり聞き皆様が安心して暮らせる町づくりに粉骨砕身して尽くしてまいります。



健康で活力のある 町づくり

ひのした ふみお
比野下 文男

(72歳・手石)

2期目の私の責務は、町民の声を町政に反映し、議会活動に取り組んでいく事です。

まず防災強化、社会インフラ整備、空き家対策等課題は多々ありますが、特に大きな課題は急速に訪れてきた高齢化により、社会保障費の負担増です。医療・介護の負担を出来る限り抑制するため、みんなの健康づくりを推進していく必要があると考えます。その対策として地域に根づいたボランティアによる活動の輪を広げていきます。

また、高齢者の買い物や通院の足が大変不自由しています。交通手段の整備を推し進めていく事が大切だと思います。

更に、元気なお年寄りであるため高齢者が働ける環境づくりを推進します。

この4年間議会人として理解と信用を深め務めてまいります。



政治は結果。勇往邁進

かばた たけし
加畑 毅

(48歳・下賀茂)

2期8年間の議員活動の中で、町内小中学校へのエアコン設置と、光ファイバー網の全町敷設の結果が出せたことは、3期目スタートの自信になっています。今後の活動テーマのひとつは、森林の多面的機能を発揮させるための整備です。津波からの高台避難場所確保や、里山部分の創出による野生獣被害対策、日照時間の延長による観光対策等、森林整備にはいくつもの問題を同時に解決していく可能性があります。賀茂圏域全体の共通問題であり、世代間の垣根を越えて認識すべきことなのです。

次の世代に地域をつなぐため、この町は今、変わらなければなりません。我々もまた、日々変わり続けなければなりません。

この地域に生まれて本当に良かったと思えるために、前向きな姿勢で今後の南伊豆町のために勇往邁進します。



私の今後4年間の施策

たに まさし
谷 正

(71歳・手石)

今後の4年間で以下の5つの施策を県・国に要望、声を上げていきます。

- 「防災・減災・国土強靱化のための3カ年緊急対策」や「南海トラフ巨大地震対策」を踏まえ、県・国に対して要望などを行い、町土の保全や町民の生命財産を守る施策を進める。
- 漁業・農業は基幹産業である観光の基礎である。漁業施設の充実や農・漁業・観光の振興など、三者の連携を進める。
- 医療（災害拠点病院の指定等）・福祉・介護の三位一体事業を進める。
- 幼・保と高齢者の連携を図り、高齢者の生き甲斐政策を進める。
- 石廊崎オーシャンパークが開園したが、南伊豆町に関する文化財が多数あるので、それらを活用してまちづくりを進める。



活力あるまちづくり

おさだ みきひこ
長田 美喜彦

(71歳・青市)

四つの重点目標を挙げ、活力あるまちづくりに力を注いでまいります。

少子高齢化対策、医療福祉の充実、観光立町の再生、防災対策の見直しなど町民の皆様方に目に見えるよう頑張っております。

少子化対策はもとより、長寿化における、通院、買い物などへの足の確保、防災対策は水害や土砂災害に強いまちづくり、そして観光対策は石廊崎オーシャンパーク、世界ジオパークを軸としての誘客、雇用の促進をはかり、活力あるまちづくりに務めてまいります。



みなみいずまち大好き！

いなば かつお
稲葉 勝男

(75歳・蝶ヶ野)

政治信条である「町民主役のまちづくり」に基づき、4期目も次のことを重点目標とし議会活動に取り組んで参ります。

- 経済の活性化 ○石廊崎オーシャンパークとジオの恵みなど資源の有効活用で、基幹産業の活性化 ○地域資源の利活用で産業基盤の確立と企業支援で雇用促進
 - 福祉と医療 ○少子高齢化に即応した高齢者・障害者福祉、子育て支援、救急・産科・小児科医療体制などの充実
 - 教育 ○地域環境と密着した教育の醸成への支援（下田高校南伊豆分校へ）
 - 生活基盤の整備 ○防災体制の確立 ○公共交通の確保と充実 ○国・県道路の整備促進
- 「みなみいずまち大好き！」と言える町づくりを進めます。



大好き南伊豆！

しみず せいいち
清水 清一

(63歳・下小野)

「誇りのもてるまちづくり」を目指し、更なる情熱を抱いて町民皆様の目線で町の発展の為に、頑張っています。

恵まれた豊かな自然環境を活用し、明るく活気ある元気な伸びゆく町として行くために、産業や経済の活性化と防災対策、農村整備改善、少子高齢化に対応した福祉と医療や教育・子育ての充実、町内人口の減少化対策、定住促進、町財政健全化対策等、多くの諸問題に積極的に提言しています。

町民と協働による町の活性化が必要であり、町民の視点に立ち、常に提言、提案する議員でいく事で、町民が暮らしやすく魅力ある町、皆が「大好き南伊豆」と言えるよう頑張っていく決意です。

がんばろう日本！ がんばろう南伊豆！



地方創生と広域連携を

うるしだ おさむ
漆田 修

(74歳・下賀茂)

人口減少の歯止めと“東京一極集中”の是正を目的とした創生法は、地域創生による人口政策の展開と言われている。本町は“人口ビジョン”と“総合戦略”の策定作業に入り、福祉とCCRCを連携した“南伊豆町温泉大学構想”を施策化した。

最終年次5年目の今、土地取得の一時頓挫化があり選挙中訴えた通り、事業の見直しと“生涯活躍のまち事業”への転換をすべきと思慮する。一方、地方制度調査会答申で言う広域連携が実在するが運用面で本来の目的に則するか疑問だ。地域連携、資源掘越し、県の補完という3本柱を念頭に、伊豆圏域全体のジオと総合戦略を結びつけた“連携中枢都市圏”の形成などに微小ながら議会側から取り組み度い。



安全で魅力ある 街づくり

さいとう かなめ
齋藤 要

(74歳・伊浜)

心配されている地震、津波等の地域防災の推進。観光については、国内外の誘客対策。社会福祉対策と、一步一步誠実に実行に移していく所存です。七期目にあたり、私の原点にもう一度目を向けまだまだ底力のある南伊豆町に再度挑戦し、皆様方の目線に立って皆さまの声を町政に反映する事が、私の七期目の集大成という責務と決め皆様方の御協力と御指導を頂きながら、元気で明るい安全で魅力ある街づくりに努力を重ねて参る覚悟でございます。



健康で希望が持てる まちづくり

よこしま りゅうじ
横嶋 隆二

(62歳・湊)

今、日本の働く人々の賃金は、20年前と比べ90%を割り、スウェーデンの138%と比べ1.5分の一。1人当たりGDPは、世界で26位です。日本経済の落ち込みが、町内・地域経済、観光客の動向に影響を与えています。

こうした中で、町は、町民の生活を支える役割を大きく発揮すべきと考えています。

○給食費無料化・町営住宅整備・消防団活動の見直し。 ○銀の湯に歩行浴プールを増設、送迎体制の拡充で、下賀茂商店街への買い物・休憩・食事・リハビリの仕組みづくり。訪問診療・訪問リハビリの整備。 ○小規模木質バイオマス推進。新冷凍技術を活用し農漁業振興。

○避難タワー増設。避難道路建設で地震防災予防の推進。につとめます。

10月1日は「浄化槽の日」です

合併処理浄化槽は、快適な生活と自然にやさしい環境を守ります

「浄化槽の日」とは「浄化槽法」が施行されたのを記念して設けられた日です。
この日をきっかけに、浄化槽の正しい維持管理などについて再確認しましょう。

浄化槽を使用している人は以下の3点を行うことが義務付けられています。

清掃の実施

年に1回は必ず
清掃を行いましょう

清掃の実施は町の許可を受けた業者に依頼してください。
詳細は、生活環境課にお問い合わせください。

保守点検の実施

4か月に1回以上は必ず
保守点検を受けましょう

保守点検の実施は県知事登録業者に依頼してください。
詳細は、静岡県賀茂健康福祉センター環境課にお問い合わせください。

法定検査の受検

年に1回は
必ず受検しましょう

法定検査の受検は県知事の指定した機関に依頼してください。
詳細は、静岡県生活科学検査センターにお問い合わせください。

◆清掃とは

浄化槽内に汚泥やスカムといった泥の塊が溜まりすぎると、悪臭の原因や十分な処理ができなくなります。このため、泥の塊を浄化槽外へ引き抜き、付属装置で機械類を洗浄する作業が必要です。この作業を「清掃」といい、浄化槽本来の機能を発揮させるための大切な作業となります。

◆保守点検とは

浄化槽の装置が正しく働いているか点検し、各設備の調整、修理、汚泥やスカムの状況の確認および消毒薬の補充などを行います。この作業のことを「保守点検」といい、定期的に行う義務があります。



◆法定検査とは

浄化槽管理者は、浄化槽法で「水質に関する検査」を受けることが義務付けられています。
浄化槽の設置工事、その後の保守点検および清掃が正しく行われ、きれいな水が放流されているかを外観検査、水質検査および書類検査（保守点検や清掃の記録）により調査します。

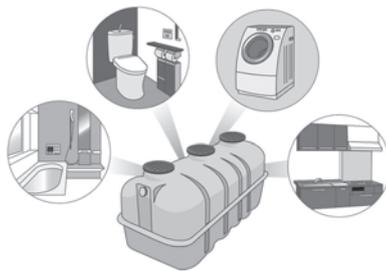
生活排水改善対策推進事業費補助金

トイレの排水のみを処理する単独処理浄化槽を使用しているご家庭では、台所や風呂などの生活雑排水は未処理のまま放流されています。

生活雑排水も併せて処理する合併処理浄化槽への転換をお願いします。

浄化槽の転換にあたっては、町の補助金制度を活用することができます。汲取り便槽から合併浄化槽への設置に係る費用も補助対象となります。

詳細は、生活環境課にお問い合わせください。



補助金の概要

補助金額

5人槽：330,000円
7人槽：411,000円

補助対象者

単独浄化槽→合併浄化槽
汲取り便槽→合併浄化槽
町内に住所を有する方
町税など滞納が無い方

対象区域

公共下水道区域、漁業集落排水区域を除いた区域

※なお、公共下水道区域（湊、手石、下賀茂）の下水道接続義務者は、公共下水道への接続をお願いします。

問合せ 生活環境課 生活環境係 ☎62-6270
賀茂健康福祉センター 環境課 ☎24-2053
(一社)静岡県生活科学検査センター ☎054-621-5863

高齢者の現状と介護保険の取り組み

●高齢者の現状

町では、令和7年（西暦2025年）に団塊の世代が75歳以上となります。

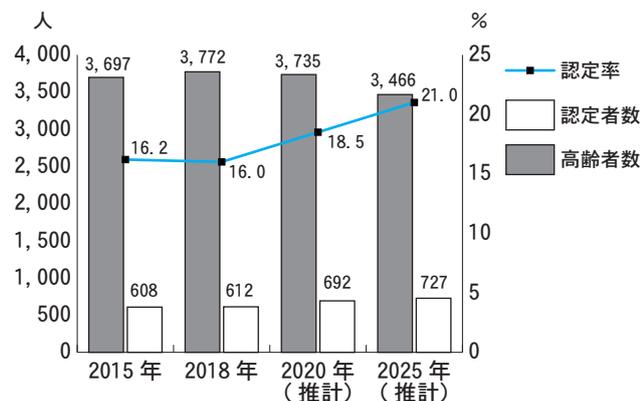
これに伴い介護サービスを必要とする要介護（要支援）認定者数も年々増加し、65歳以上の5人に1人が要介護認定者になると予測されています。

また、要介護（要支援）認定者数が増加しているここ3年では、町が負担する介護給付費が毎年10億円を超えており、今後も要介護（要支援）認定者数の増加が予測されていることから介護給付費のさらなる増加が想定され、町の財政負担の増加が予測されています。

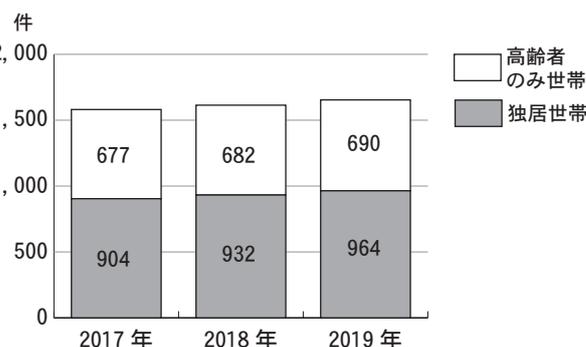
その他にも、高齢者の一人暮らしや高齢者のみで構成された世帯も増加しており、県の推計によると令和7年（西暦2025年）の町内一人暮らし高齢者世帯が968件になると推計されています。

高齢で一人暮らしになると、買い物や通院、ごみ出しなどに困り、介護申請をする方が多く、見守りを必要とする方が増加しています。

高齢者数・要介護（要支援）認定者の推移



町の高齢者の世帯状況



●今後の取り組み

町民一人一人が介護認定を受けることなく健康を維持することで、年々増加する介護給付費やその財源となる介護保険料の増加を防ぐため、町では以下の施策を行っています。

①高齢者自らが健康維持や介護予防に取り組めるように働きかけます

- 町民が自ら健康に留意し、日ごろから運動や食事などの生活習慣に気を付け、特に生活習慣病の予防に取り組めるよう支援する（特定保健指導や栄養などの個別相談を受けるなど）
- 介護予防教室や健康づくり教室を開催し、予防法などを普及する
（腰痛ストップ講座 対象：60歳以上で腰痛がある方。9月頃募集予定）
（ひざ痛ストップ講座 対象：60歳以上でひざ痛がある方。12月頃募集予定）
- 老人会、サロンなどの情報提供をし、社会参加を進める

②適切な介護サービスの給付に努めます

- ボランティア活動を活発にし、買い物や掃除・ゴミ出しなどの簡単な生活援助を行うしくみを強化する
- 移動支援ボランティアの育成・支援（10月から60～75歳の町民を対象にボランティア養成講座開催予定）
- 適正な介護給付になっているかチェックする（介護給付適正化事業）

健康や生活に不安があるときは、お気軽にご相談ください。

問合せ 地域包括支援センター ☎ 3 6 - 3 3 3 5
 福祉介護課 ☎ 6 2 - 6 2 3 3
 健康増進課 ☎ 6 2 - 6 2 5 5

40・50・60・70歳の皆さまへ

歯周疾患検診のお知らせ



歯を失う原因の大半は、歯周疾患によるものです。
歯周疾患は歯だけでなく、体全体の健康状態に大きな影響をもたらします。
いつまでも自分の歯でしっかり噛めるように、歯周疾患検診を受けましょう。

- 実施日程 9月1日(日)～令和2年2月29日(土)
- 対象者 町内に住所を有し、令和2年3月31日(火)時点で満40・50・60・70歳の方
- 負担金 40・50・60歳 800円
70歳 無料
- 検診内容 歯周疾患に関する問診、歯周組織検査、結果に基づく指導など
- 受診の仕方 希望日の2週間前までに以下の実施医療機関に予約をしてください。
予約の際には「歯周疾患検診です」と伝えてください。
- 実施医療機関

	医療機関名	電話番号		医療機関名	電話番号
南伊豆町	くまざわ歯科医院	62-1009	下田市	臼井歯科医院	22-2528
	平野歯科医院	62-0340		キクチ歯科医院	23-0568
下田市	勝田歯科医院	22-0545		杉山歯科診療所	22-0205
	馬場歯科医院	23-2418		渡辺歯科医院	22-3848
	笹本歯科診療所	22-0138		細川歯科医院	22-8062
	菊池歯科医院	22-0701		土屋歯科医院	22-1025
	田原歯科医院	22-0271		矯正歯科兼松歯科医院	22-7223

※その他の医療機関でも受診できる場合があります。詳しくは以下までお問い合わせください

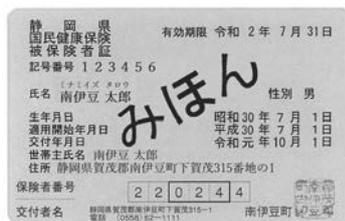
問合せ 健康増進課 健康増進係 ☎62-6255

10月1日から 国民健康保険証が変わります

今までお使いの「藤色」の保険証が、10月1日から「ウグイス色」の保険証に変わります。

9月中旬以降に新しい保険証を郵送しますので、10月以降は新しい保険証をご使用ください。

また、有効期限の切れた保険証は、健康増進課まで返却していただくか、ハサミなどで細かく裁断し、個人情報が出ないよう注意したうえで処分してください。



国民健康保険の 加入・脱退について

国民健康保険に加入している方が就職して職場の保険（社会保険）に加入したときや、社会保険などに加入している方が退職したり扶養から外れて国民健康保険に加入するとき、住所が変わったときなどは、**必ず14日以内に届出**をしてください。

問合せ 健康増進課 国民健康保険係 ☎62-6255

1対1のくらし体験プログラム「南伊豆くらし図鑑」 ～町民向け無料体験実施のお知らせ～

南伊豆くらし図鑑とは、町に暮らすさまざまな人たちの日常を1対1で体験できるくらし体験プログラムです。今回は以下のプログラムについてそれぞれ1組ずつ体験者を募集しています。1人からの参加を推奨していますが、家族や友達を誘って複数名で体験することもできます。

<9月の予定>

日程：9月28日（土）

『約130種類の野鳥がいる南伊豆で
バードウォッチング』
体験提供：西山彰さん



南伊豆の野鳥を5年間に渡って定点観察している西山彰さんと一緒に林道を散策。バードウォッチングに出かけます。
※双眼鏡は借りられます。

募集期限 9月19日（木）

日程：9月29日（日）

『山の木々からシャンプーづくり』

体験提供：中野美代子さん



自然派美容室『杜とあお。』を営む美容師の中野美代子さんと一緒に無添加シャンプーを作り、完成したシャンプーで美代子さんに髪を洗ってもらいます。

募集期限 9月19日（木）

<申込み方法>

右記QRコードを読み取り、専用申込みフォームから申し込みまたは以下までお問い合わせください。

<概要>

応募者多数の場合は抽選になります。（当選された方には運営側から集合場所などの詳細を通知します）

定員：各1組（1～5名）まで

※南伊豆くらし図鑑では「1対1」の深い関わり合いを推奨しているため、一度に参加できる人数に限りがあります。また、本来は有料の体験プログラムですので、抽選に外れた方は正規の申し込みからご応募ください。



問合せ 地方創生室 ☎62-1121

9月10日は下水道の日です

公共下水道区域の下水道接続義務者の方は下水道へ接続をお願いします

平成28年度に町下水道整備が完成しましたが、公共下水道区域である湊、手石、下賀茂地区の加入率（接続率）は53.4%と低迷しています。

敷地内に「公共マス（塩ビ蓋もしくは铸铁蓋）」が設置されているところは接続可能な状態となっていますので、下水道接続義務者の方は、公共下水道への接続をお願いします。

下水道へ接続すると、下水道使用料金を納めていただくこととなりますが、浄化槽のように維持管理費が必要ありません。

また、既設浄化槽を廃止し下水道へ接続した場合、1年間は基本料金のみとなる減免制度や公共下水道への接続費用に対する補助が対象となった「南伊豆町住宅リフォーム振興事業補助金」制度を活用することもできます。

問合せ 生活環境課 上下水道係 ☎62-6270（下水道）
地域整備課 公共管理係 ☎62-6277（住宅リフォーム振興）

8/1 駅伝練習開始



練習の様子

「第20回記念 静岡県市町対抗駅伝」に向けた練習が、差田グラウンドで始まりました。昨年の記録を塗り替えられるよう、選手候補者たちは懸命に練習に取り組んでいます。

8/6 満天の星空を見る



星の解説を行う講師

夏の星空鑑賞会が、石廊崎オーシャンパーク駐車場で行われました。親子での参加者が多く、天体望遠鏡で土星の輪や木星の衛星を見ると驚きの声を挙げていました。

8/5～9 東大生に教わろう



東大生に宿題を教えてもらう子どもたち

小中学生を対象とした現役東大生による無料塾が、東京大学下賀茂寮で開かれました。また、8日には昔ながらの流しそうめんが行われ、参加した子どもたちの夏の思い出となりました。

8/8 歴史の学び場リニューアル



リニューアルされた展示物を見て回る見学者たち

役場敷地内にある郷土館の展示が、ボランティアガイド協会などの協力によってリニューアルされました。下賀茂温泉や石切場、町内の遺跡などについての資料が新たに展示されています。

～企業誘致の取り組み～

差田グラウンド横に工場ができました

町では、地域経済の活性化や雇用機会創出のため企業誘致に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、誘致された企業がさまざまな支援を受けられるよう、差田地区内町有地について「静岡県“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組」の「南伊豆町差田地区産業拠点推進区域」として認定を受けました。

この度、株式会社タカラゲン（本社：神奈川県）が工場の移転を希望したため、差田町有地の一部を売却し、今年8月に「株式会社タカラゲン南伊豆工場」が完成しました。

この工場では、お菓子の原料となる食品添加物などの製造を行う予定で、今年12月の操業開始に向けて準備が進められています。

また、工場は差田グラウンドや三坂地区防災センターと隣接しており、今後、それらの施設と連携した災害対応に関して町と防災協定の締結することが予定されています。

雇用や関連する経済効果のほか、防災についても地域に貢献する企業の誘致が実現できたことは大きな成果です。今後とも企業誘致にご理解とご協力をお願いいたします。



問合せ 商工観光課 商工振興係 ☎62-6300

■ 今月のおすすめ ■



「居るのはつらいよ」
 東畑開人／医学書院
 若き精神科医が勇躍飛び込んだデイケア施設。しかし彼が見た現場は、治療は二の次、「ただ居るだけ」でいい不思議な世界…。涙、笑い、そして感動の学術書。



「旧友再会」
 重松清／講談社
 別れ、そしてその後には歩んだ決して平坦ではなかった道のり。旧友との再会に彼らは何を思うのか。郷愁、哀切、寂寥…。号泣必至の感動作。



「共感障害」
 黒川伊保子／新潮社
 周りに話の通じない人がいませんか？同僚、部下、夫に妻…。脳科学の見地から意思疎通できない人が持つ共通の認識を分析。もう通じないとは言わせない！



「炎天夢」
 今野敏／角川春樹事務所
 港で発見されたアイドルの死体。彼女の周囲には芸能界を牛耳る闇の紳士が蠢いていた…。臨海署安積班がショービズ界の暗部に切り込む、シリーズ最新作。



「賢い子を育てる夫婦の話」
 天野ひかり／あさ出版
 子供のふるまいが心配な人、パートナーとの子育てに悩みがちな人、全ての子育て世帯に送る、子供を賢く育てる驚きの会話術。



「同潤会代官山アパートメント」
 三上延／新潮社
 昭和と共に誕生し、その終焉と共に解体された同潤会代官山アパート。そこに暮らす一家を通して、時代に翻弄されても失われない強固な愛を描いた家族物語。



「希望の糸」
 東野圭吾／講談社
 閑静な住宅街で喫茶店を営む女性が殺された。捜査線上に浮かんで消える幾つもの顔。互いに複雑に絡み合う容疑者たちの関係を若き刑事が解き明かす…。



「まつらひ」
 村山由佳／文藝春秋
 祭りの日、日常は一気に非日常へと転ずる。聞こえる祭りの喧噪が抑えていた男と女の欲望を引きずり出し、禁断の愛へと誘う…。



「蛾売りおじさんのめくるめく蛾の世界」
 蛾売りおじさん／誠文堂新光社
 蛾の世界に浸ってみませんか？蛾をモチーフにした刺繍作品と、蛾への偏愛ぶりを示すエッセイが満載。よもや世界の中心で蛾を叫ぶ日が来るとは…。



「怒らない人の頭の中」
 金川頭教／サンライズパブリッシング
 年収一億円を稼ぐ著者が、自らの経験を基に成功の法則を伝授。「怒らない人は地位と名誉を手に入れます。」そんなウマくいくわけねえだろ！あつ怒っちゃった…。

－ 新着図書案内 －

近未来のブッダ 苦米地英人
 資本主義と民主主義の終焉 水野和夫・山口二郎
 キレル！ 中野信子
 図解誰でもできる石積み入門 真田純子
 きのう何食べた？シロさんの簡単レシピ 講談社編
 白球の世紀
 朝日新聞「白球の世紀」取材班 寂聴先生、ありがとう。 瀬尾まなほ
 夏物語 川上未映子
 一分 坂岡真
 亥子ころころ 西條奈加
 ノーサイド・ゲーム 池井戸潤
 むらさきのスカートの女 今村夏子
 動乱の刑事 堂場瞬一
 女はいつも四十雀 林真理子
 昭和よ、 山藤章二

－ 図書館利用案内 －

地区配本所について

図書館では、町内12ヶ所（南上郵便局、伊浜、子浦、妻良、立岩、吉祥、入間、中木、石廊崎、大瀬、湊、役場）の施設に本の貸出コーナーを設置しています。

設置した本は定期的に入れ替えを行っていますので、お気軽にお立ち寄りください。

本を借りるには、本の末尾に付いている貸出カードを抜き、カードに名前を書いて配本所のカード入れに置いてください。返す時はカードを本に戻してください。貸出期間は3週間です。

なお、配本所で借りたまま返却されていない本が現在300冊以上あります。

今一度、お手元の本を確認し、返却していない本があったら配本所へ返却してください。

健康レシピ

ナスとズッキーニの揚げ浸し



ここがポイント!

レモンと醤油でさっぱりといただけます。もう少し酸味がほしい方は、レモン汁を追加してください。

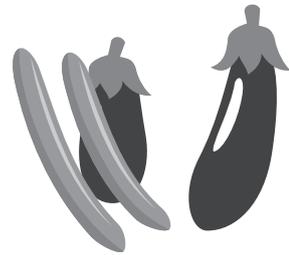


▷ 材料 5人分

栄養価
エネルギー：137kcal タンパク質：1.6g 脂質：10.1g 塩分：1.3g

ナス…大 1本
ズッキーニ… 1本
油…適量
おろし生姜…小さじ 2と1/2

A
水…大さじ 2と1/2
しょうゆ…大さじ 2と1/2
みりん…大さじ 2と1/2
レモン汁…大さじ 1と1/4
砂糖…小さじ 1と1/4



▷ 作り方 ◁

- ①ナスは縦に4等分、斜めに4等分に切り、ズッキーニも同じような大きさに切る。
- ②180℃に熱した油で揚げた後、よく油を切る。
- ③Aを小鍋で加熱し、煮立ったらおろし生姜を入れる。
- ④揚げた野菜を③の調味液に漬けこむ。粗熱がとれたら冷蔵庫で冷やす。

なずみかい
南豆味会（健康づくり食生活推進協議会）
問合せ 健康増進課 ☎62-6255

みなみのぞ探索記

地域おこし協力隊

人と人の繋がりを

何気ない暮らしは、ある人からみたら素敵な日常



私の活動がSMOUT(スマウト)というウェブメディアで紹介されました



こちらのQRコードを読み取るか、またはインターネットで「スマウト 南伊豆」と検索してみてください

南伊豆町で暮らし始めてから1年4か月が過ぎました。あっという間だった気がします。しかし、私自身がここでの暮らしに慣れたかと聞かれると……まだまだだと思います。

例えば、いただいた魚はうまくさばけないし、日曜大工のような大工仕事もできません。お米も作れません。軽トラも運転できません。皆さんからすると、おいおいって感じですね。

しかし、僕がなんでもできる人だったら、誰かに頼ることもなく1人で生活が完結していたかもしれません。できないからこそ、誰かに頼ることができて、その結果として人と繋がる。これはこれで良いことだと思っています。

また仕事柄、取材を通じて町内のさまざまな方と話しをするので「人の暮らし」に触れる機会があ

ります。ある方からみたら当たり前な日常も、僕にとっては刺激的な体験です。

僕が現在やっている、南伊豆の暮らしにおじゃまする体験「南伊豆くらし凶鑑」も、他所から来る方にとって、新しい体験や発見があるそうで、自分のこれまでの生活を振り返るきっかけになるのだとか。

昨年11月から始まったこの事業を通じて、7月末までに約80名の方が南伊豆町を訪れました。中には南伊豆町を気に入り、再訪された方もいます。きっと南伊豆町に住む方の日常に刺激され、また来ようと思ったのではないのでしょうか。これからも引き続き、南伊豆の日常の魅力を発信していきたいと思っています。

地域おこし協力隊 伊集院 一徹

賀茂南部地域鳥獣被害対策講習会の開催

日時 9月12日(木)13:00~16:00
場所 講演 役場 湯けむりホール
 実習 ほ場(町内)
内容 講演 効果的な鳥獣被害防止柵の設置方法とほ場周辺の捕獲について
 畑地周辺で捕獲する場合の注意点について
 実習 鳥獣被害防止柵の管理のポイントとほ場周辺で行う捕獲について
参加費 無料
その他 事前申込不要
問合せ 地域整備課 農林水産振興係
 ☎62-6277

女性消防団員の募集

内容 消防団式典事務、普通救命講習の指導、災害時における避難所運営サポートなど
対象者 町内在住の18歳から50歳までの女性
募集人数 7名以上
申込期限 10月31日(木)
申込・問合せ 総務課 防災係
 ☎62-6211

行政書士無料相談会の開催

日時 10月9日(水)10:00~15:00
場所 ベイステージ下田4階第1会議室
問合せ 静岡県行政書士会賀茂支部
 野口弘宣 ☎27-1446

令和2年度 認定こども園入園説明会の開催

令和2年度の認定こども園の入園説明会を以下のとおり開催します。入園の手続きや保育内容などの説明と、入園申込に必要な書類を配布します。
日時 10月24日(木)10:00~
場所 役場 湯けむりホール
対象者
 (1)令和2年4月から入園対象児童の入園を希望する方
 (2)育休復帰などのため令和2年度途中に入園対象児童の入園を希望する方
その他 無料託児有り(要予約)
問合せ 福祉介護課 子育て支援係
 ☎62-6233

知事広聴「平太さんと語ろう」傍聴者募集

川勝平太知事が地域の持つ「場の力」について、皆さんとともに考える知事広聴「平太さんと語ろう」を開催します。
 知事が南伊豆町・下田市で活躍されている6人の皆さんと意見交換をしますので、傍聴してみませんか。
日時 10月8日(火)13:30~15:30
場所 下田市民文化会館小ホール
募集人数 150名(先着順)
申込方法 電話またはFAX、Eメールにて、氏名、住所(市町名)、電話番号を伝えて申し込む
参加費 無料
申込・問合せ 静岡県広聴広報課県民のこえ班 ☎054-221-2235
 FAX 054-254-4032
 ☒kenminnokoe@pref.shizuoka.lg.jp

訪問看護師就業セミナー開催

日時 全3日 9月30日(月)、10月7日(月) 9:45~11:45 9月30日~10月7日の間に3時間程度の実習日有り
場所 沼津プラサヴェルデ会議室1(セミナー)、実習場所は後日相談
内容 訪問看護の実態についての分かりやすい解説と実習
対象者 看護職有資格者
申込方法 電話またはFAXで申し込み
申込期限 9月27日(金)
参加費 無料
その他 無料託児有り(10日前までに要予約)
申込・問合せ 一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会(静岡市葵区西門町2-7スズビル001701号室)
 ☎054-275-3339
 FAX 054-275-3338

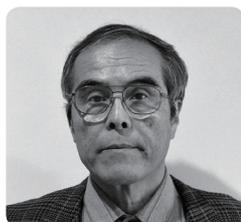
静岡県立大学公開講座の開催

日時 11月2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)全4回
 各回14:00~16:00
場所 静岡県立大学草薙キャンパス看護学部棟4階13411講義室
内容 「生き物に学んで、私たちの生活を豊かに、健康に！」食品栄養科学部講座
対象者 15歳以上の県民(先着120名)
申込方法 ハガキ、FAX、Eメールまたはホームページにて、以下の事項を記入のうえ、申し込む
 ①県立大学公開講座県大会場希望
 ②郵便番号、住所
 ③氏名(ふりがな)
 ④年齢
 ⑤電話番号
 ⑥講座を知ったきっかけ
申込期限 10月18日(金)必着
参加費 無料
申込・問合せ 静岡県立大学広報・企画室公開講座担当(静岡市駿河区谷田52-1) ☎054-264-5106
 FAX 054-264-5099
 ☒kouza2019@u-shizuoka-ken.ac.jp
 ホームページ <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp>

人権相談制度をご利用ください

7月1日に法務大臣から人権擁護委員として加藤生喜さん(青市)が委嘱されました。人権擁護委員とは、差別やいじめ、児童虐待や高齢者・障害者の方などの人権に対する身近な相談の窓口になってくれる方です。相談は秘密厳守かつ無料ですので、お気軽にご相談ください。

※人権相談日は毎月15日発行の「広報みなみいずお知らせ版」カレンダー欄に掲載しています



加藤生喜さん(青市)

問合せ 町民課 住民年金係 ☎62-6222

メディカル通信

経験を活かした治療で 地域医療に貢献を

はじめまして、内科の非常勤医師として勤務しております早瀬太一郎と申します。

平成16年に防衛医大を卒業し、その後循環器内科を専門として大学、自衛隊関連の病院で臨床および研究を行っており、本年4月より内科および循環器内科の非常勤医師として勤務することとなりました。

今回、私が勤務することになった目的は、心血管のカテーテル検査および治療を通じて地域医療に貢献するためです。

現在、賀茂圏域では心臓カテーテル検査・治療を受けられる医療機関がなく、遠方まで通っている



患者さまがいらっしゃると思います。

今まで私が培った1,500件以上の治療経験を活かすことで、地域の皆様の負担を少しでも軽減できればと考えています。

当然、外科手術を含む治療が必要な場合は従来とおり地域の高度医療機関へ速やかに紹介させていただきます。

継続して安心のできる循環器医療を提供できる診療科を目指してまいりますのでよろしくお願いたします。

☎ 下田メディカルセンター

☎ 25-2525

戸籍の窓

赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
下流	谷 海柊	7.3	秀哉・夏恋
毛倉野	さとみ 里見 岳都	7.4	佳佑・南
上小野	はらだ 原田 一毅	7.5	桐弥・有沙

結婚お幸せに

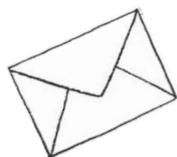
	お名前 (旧姓)	婚姻日
川合野	高橋 辰彦・有希(金村)	7.20

お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
上賀茂	山田 博男	94	7.4
青市	鈴木 豊子	91	7.5
東子浦	杉原 静江	94	7.17
落居	土田ユリコ	91	7.26

令和元年7月1日から7月31日までに届け出のあったもの(敬称略)

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時に申し出ください。



姉妹都市だより 長野県塩尻市

塩尻の秋 「信州しおじりぶどうまつり」

塩尻市の桔梗ヶ原一帯で楽しめるブドウ狩りをご紹介します。

桔梗ヶ原では明治23年に初めてブドウが植えられて以降120年以上にわたり、ブドウが特産品として愛されてきました。降水量が少なく、寒暖の差が大きい本市の気候はブドウ栽培に最適で、全国有数の産地となっています。

旬を迎えた市内のブドウ園では糖度が高く、さっぱりとした酸味と香りが特徴の「ナイアガラ」をはじめ、種無しブドウとして知られている「シャインマスカット」「ナガノパープル」、ジュースやワインの原料としても使われ、香りがよく甘い「コンコード」、そして「巨峰」や「ポートランド」などさまざまな種類のブドウを味わうことができます。

ぜひ一度、塩尻でブドウ狩りを

楽しみながら、秋ならではの味をご賞味ください。

■期間 10月31日(木)まで

■場所 塩尻市内の観光果実直売組合農園(14園)

■料金 小学生以上 600円(税別)
3歳以上 300円(税別)

■問い合わせ先

○(一社)塩尻市観光協会

☎0263-88-8722

○塩尻市観光課

☎0263-52-0786



9月は、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。

税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。



まちの人

空手の道を行く

わたなべ よしみつ
南伊豆東中学校 1年 **渡邊 義光**さん

僕が空手を始めたのは、小学校4年生の時に父から「スポーツだけでなく何か武道もやりなさい」と勧められたのがきっかけでした。

始めた頃は自発的に始めたものではなかったこともあり、あまり乗り気ではなく、練習も厳しく嫌になったこともありましたが、大会に出て勝ったり負けたりするうちに「もっと勝ちたい」「大会で優勝したい」という欲が出てきました。

それからは意欲的に練習へ参加し、小学生のうちに黒帯を取り、県内で行われる東部地区大会や静岡県大会に参加して組手の部で優勝し、東海大会では

準優勝するなど、良い成績を収めることができました。

しかしながら、この8月に三重県で行われた「第62回小・中学生全国空手道選手権大会」では、全力を尽くすことができたので悔いは無いのですが、残念ながら入賞することはできず、良い成績を残すことができませんでした。次に出場した際には優勝を目指したいと思います。

今年の4月から僕は中学生になったので、今後は部活や勉強など、学生の本業を全うしながら空手の道を進んで行きたいです。

健康一口メモ



インターネット（スマホやパソコンなど）のしすぎに注意を！

ネット依存症は、インターネットに熱中して勉強や仕事、家事等に支障をきたしたり、インターネットが原因でイライラしたり、不安になる症状です。

対策として、以下のことを心がけましょう。

- ①使用時間を制限する
- ②1時間使用したら、身体を動かし、その後目を休める
- ③食事時間をきちんと守る
- ④歩きスマホなど、移動中の使用はしない
- ⑤他にも趣味を見つける

症状がひどい場合には、心療内科などの受診を検討してみてください。

問合せ 健康増進課 健康増進係
☎62-6255

スマイルキッズ



すずき みう
青野 **鈴木 望生**ちゃん（1歳6か月）

「初めての紫陽花。
とってもキレイだったー！」

広報みなみいず 9月号

発行日/令和元年9月1日
発行/南伊豆町 編集/企画課 印刷/㈱栄協
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119
ホームページ
<https://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

編集後記

猛暑日が続く、屋外の取材がだいぶ厳しい時期です。9月の終わり頃まではこのような天気が続くそうなので、熱中症対策に塩分摂取や水分補給を欠かさないよう気をつけています。

